



# 全学共通・学部・大学院一貫の防災・危機管理教育 の構築に向けて

長谷川, 修一

---

**(Citation)**

神戸大学震災復興支援・災害科学研究推進室第7回シンポジウム「いのちを守る・学び継ぐ：緊急医療と防災教育の最前線」

**(Issue Date)**

2018-11-30

**(Resource Type)**

conference object

**(Version)**

Version of Record

**(URL)**

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81010603>



# 全学共通・学部・大学院一貫の 防災・危機管理教育の構築に向けて



長谷川修一

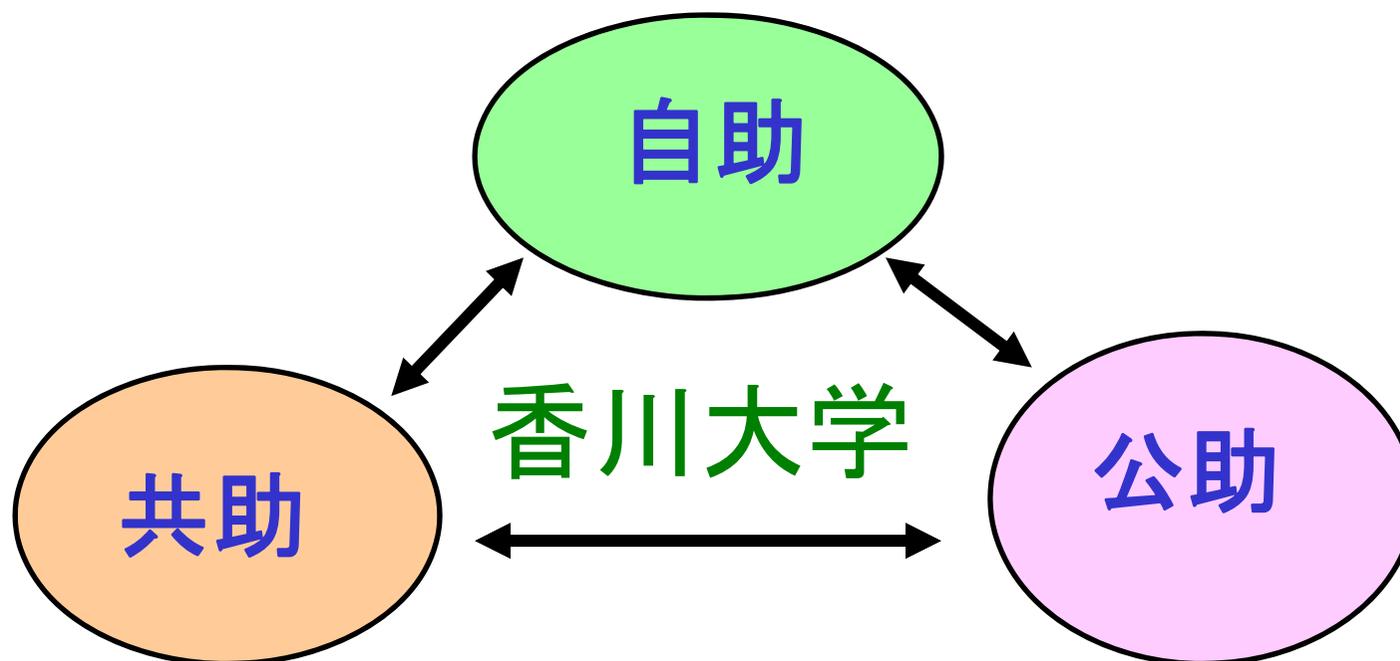
(香川大学創造工学部長・教授)

(四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構併任教授)

# 講演内容

1. 防災・危機管理に関する研究と教育は地方の国立大学の使命であり地域貢献
2. 香川大学の防災士養成講座の開始
3. ネクストプログラム防災士養成プログラムの開設
4. 四国防災・危機管理特別プログラムの開設
5. 創造工学部に防災・危機管理コースを開設
6. 今後の課題

# 1. 防災・危機管理に関する研究と教育は 地方の国立大学の使命であり地域貢献



減災は自助、共助、公助の連携と協働

# 防災教育を始めるのきっかけ

## 香川大学 平成16年台風災害調査団報告書



# 平成20年度から香川大学危機管理研究センターがスタート 平成28年度から香川大学四国危機管理教育・研究・地域連 携推進機構として機能強化

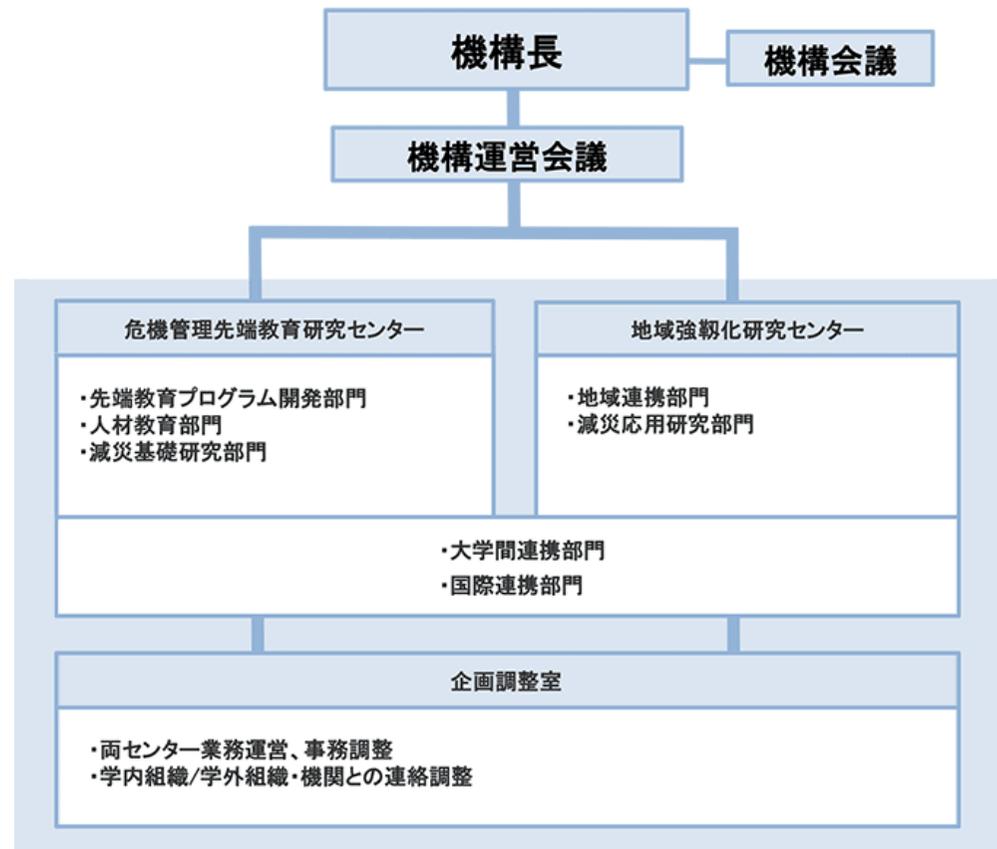
香川大学は、平成20年4月、地域社会の安全・安心に寄与することを目的として、危機管理研究センターを設置しました。

本機構では、地震、津波、高潮、河川氾濫等の自然災害、およびテロ、事故や犯罪等の人為災害から人々の生命や財産を守り、危機管理に関する学術的・技術的研究開発ならびに人材育成を行います。

本機構は、「危機管理先端教育研究センター」と「地域強靱化研究センター」の2部門で構成され、地域の行政機関や民間企業等と協力して、地域の安全・安心に関する8つの研究プロジェクトを実施します。

## 【香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構】

Kagawa University Institute of Education, Research, and Regional Cooperation for Crisis Management Shikoku



<https://www.kagawa-u.ac.jp/iecms/center/>

# 機構事業の概要

## 危機管理先端教育研究センター

- [1] オールハザードアプローチに基づく危機管理教育プログラムの開発と基盤教育の実施
- [2] レジリエンスエンジニアリングに基づく教育訓練システムの開発
- [3] 防災士養成講座の推進
- [4] 四国防災・危機管理特別プログラムの推進
- [5] ネクストプログラムの推進(学部学生)
- [6] レジリエンスサイエンス等減災基礎研究の実施
- [7] 自殺予防に向けたメンタルヘルス向上に関する研究プロジェクト
- [8] 四国国立5大学連携による危機管理教育研究推進と拠点形成
- [9] ネパール国、ネパール国立トリブバン大学との連携

## 地域強靱化研究センター

- [1] 災害・危機対応マネージャー 資格授与機関設置・運用
- [2] 国土強靱化地域計画等策定・実践等の支援
- [3] レジリエンスサイエンス等減災応用研究推進と研究成果を活用した地域支援
- [4] セキュリティマネジメントに関するソフト開発・社会への提供
- [5] 香川地域継続検討協議会の運営・推進
- [6] 地域継続首長会議の運営・推進
- [7] 四国レジリエンスサイエンスコンソーシアム(仮称)の設置・運営
- [8] 国際リスクマネジメント講座(仮称)開設・運営と国際連携拠点形成

# ～防災士養成講座と 次世代の人材育成～

地域の  
【防災・減災】は  
人づくりから！

香川大学危機管理研究センターでは、防災に関する正しい知識と技能を持ち、災害時には自助・共助の中心として活躍できる防災士を養成する講座を開講しています。本講座を履修すると、NPO法人日本防災士機構防災士資格取得試験の受験資格を得ることができます。

## 全学共通授業科目

1年次 防災士養成講座  
防災コンピテンシー・リテラシー養成講座



1年生を対象に、防災について基本的な事を学びます。前・後期を受講し、防災士資格取得試験にチャレンジする学生も多く、これから先の活躍が期待されています。

2年次 ネクストプログラム  
防災ボランティア講座・実習



防災士資格取得後、実際にボランティア活動をするためのスキルを身に付けるための講座です。災害に対する知識や、活動に必要な技術について、少人数でしっかりと学びます。

香川大学  
学生防災士クラブ

1年次の防災士養成講座を受講し、防災士資格取得後、希望する学生が入会しています。地域の防災訓練に参加したり、子ども達と「**楽しい防災訓練**」に取り組んでいます。



# ～防災士養成講座と 次世代の人材育成～

地域の  
【防災・減災】は  
人づくりから！

機能別消防団  
香川大学防災サポートチーム



平成26年7月に「機能別消防団」として発足しました。  
香川大学幸町・林町両キャンパスが避難所指定を  
受けており、発災時に避難所が開設された際には、そ  
の運営の中核となれるよう訓練に参加しています。

防災士養成講座  
(短期)



一般の方を対象に、  
平成22年度より毎年  
10月～2月に月一回  
計5日間の講座を開  
講しています。  
毎年、受付初日で定員オーバーになる人気講座となりまし  
た。防災士として、地域防災の一躍を担っていただく人材の  
育成を目指します。

訓練システム



香川大学危機管理研究センターでは、想定外災害に対応する  
ための訓練システムを開発しています。どなたでも無料で訓練を  
体験して頂くことができます。

- ☆学校防災コース(初期対応、二次対応、引き渡し)
- ☆応急手当・救命コース(トリアージ訓練、一次救命(AED含む))
- ☆行政・企業の危機管理コース(現在開発中)

## 2. 香川大学の防災士養成講座の開始

- 防災士とは:  
“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを、日本防災士機構が認証した人。
- 学部生向け:平成21年度スタート  
全学共通科目(主に1年生:全学部)  
前期:防災リテラシー養成講座(災害を知る)  
後期:防災コンピテンシー養成講座(災害に備える)
- 社会人向け:22年度スタート  
公開講座・防災士養成講座:土曜日5日間  
自治体からの受講料助成制度

講師:香川大学教員、行政機関の職員、民間の専門家

# 1年次の防災士養成講座授業内容 (日本防災士機構の教本をほぼ網羅)

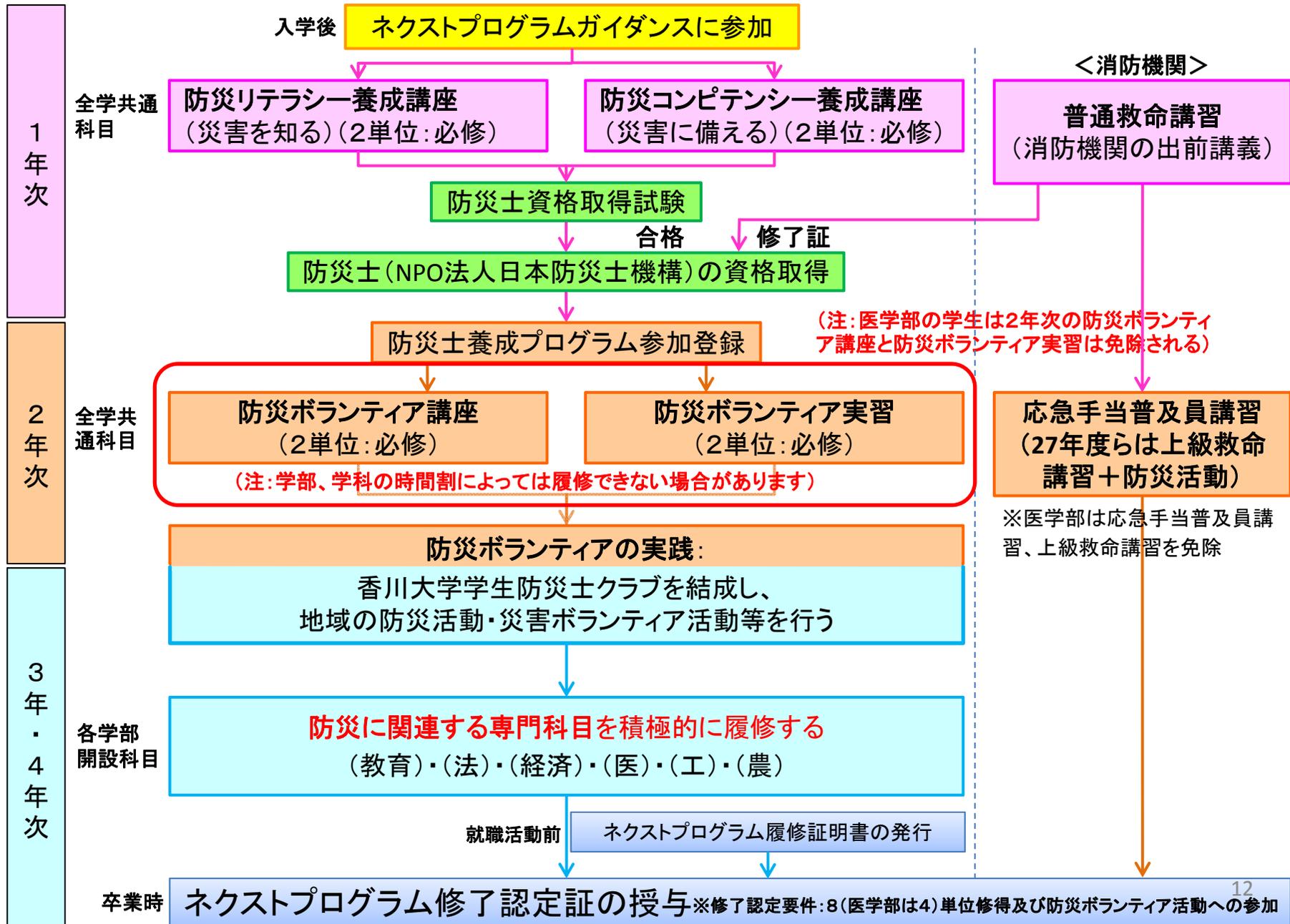
回	防災リテラシー養成講座	防災コンピテンシー養成講座
1	防災士の役割	災害と危機管理
2	地震・津波のしくみと被害	被害想定とハザードマップ
3	近年の自然災害に学ぶ	避難と避難行動
4	火山噴火のしくみと被害	災害イメージ訓練
5	ローテク防災術	身近でできる防災対策
6	クロスロード	災害復旧と支援制度
7	土砂災害と対策	耐震診断と耐震補強
8	風水害と対策	避難所の運営と仮設住宅
9	公的機関による予報警報	災害医療
10	災害と交通インフラ	緊急救助技術を身につける
11	災害とライフライン	地域の防災活動
12	火災と防火対策	災害とボランティア活動
13	行政の災害対応	惨事ストレスと心のケア
14	災害報道	災害と損害保険
15	都市防災	事業継続と地域の復興

# 香川大学が養成した防災士試験合格者

- 9年間に1337名の防災士を養成
- 学生は365名と受講者1654名の約30%
  - ・受験料・登録料が自己負担なので受講者に比べて資格取得者が少ない)
  - ・資格取得後のスキルアップと活動の場提供
- ⇒ネクストプログラム
- ⇒学生防災士クラブの設立(香川県防災士会カレッジ部会)
- 社会人は972名
- ⇒香川県防災士会と連携

年度	学生			一般			合格者計
	受講者	受験者	合格者	受講者	受験者	合格者	
平成21年度	51	15	15	19	15	15	30
平成22年度	141	20	19	45	45	45	64
平成23年度	197	37	37	84	79	78	115
平成24年度	189	41	41	133	124	122	163
平成25年度	202	56	55	131 (内10名 防災PG)	129 (内10名 防災PG)	129 (内10名 防災PG)	184
平成26年度	205	37	37	137 (内4名防 災PG)	136 (内4名防 災PG)	135 (内4名防 災PG)	172
平成27年度	191	56	56	136 (内6名防 災PG)	135 (内6名防 災PG)	135 (内6名防 災PG)	191
平成28年度	232	78	75	169 (内7名 防災PG)	165 (内7名 防災PG)	165 (内7名 防災PG)	240
平成29年度	246	30	30	157 (内7名防 災PG)	150 (内7名防 災PG)	148 (内7名防 災PG)	178
計	1654	370	365	1011	978	972	1337

### 3. ネクストプログラム防災士養成プログラムの開設



# ネクストプログラム防災士養成プログラム

## 2年次の防災士養成講座授業内容

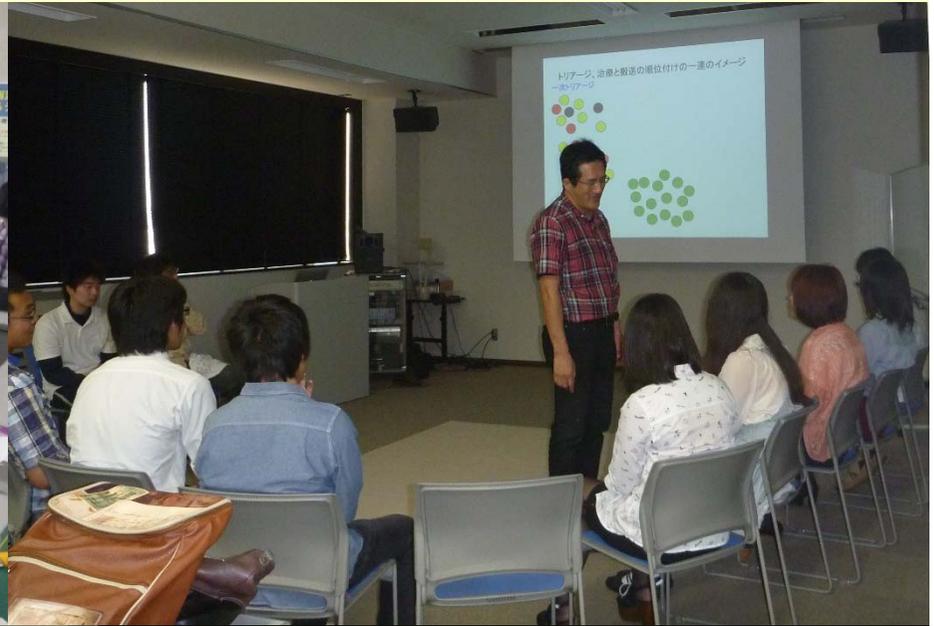
回	防災ボランティア講座	防災ボランティア実習
1	災害対応の基本	危険予知訓練
2	地域での自主防災活動と防災訓練	災害時のメンタルヘルス
3	災害ボランティア活動の心得	水防訓練(土のう工法等)
4	防災士としての活動	救助搬送訓練(水難救助・心肺蘇生等)
5	グループワーク(クロスロード)	グループワーク(振り返り)
6	防災まち歩きと防災マップの作成	災害対応訓練1(地震時の行動)
7	子どもぼうさい探検隊を通じた防災教育活動	災害対応訓練2(救急救命活動)
8	防災マップを活用した地域防災活動	避難所運営ゲーム 1
9	防災まち歩きの実践(川島地区)	避難所運営ゲーム 2
10	防災まち歩きの振り返り(川島地区)	グループワーク(振り返り)
11	災害時の公衆衛生	災害図上訓練1
12	災害時の非常食クッキング	災害図上訓練2
13	ローテク防災術(さぐり棒等)	防災ボランティア活動の発表
14	ローテク防災術指南(ロープワーク等)	防災ボランティア活動の振り返り
15	グループワーク(非常用持ち出し袋)	まとめ

# ネクストプログラム実績

- 工学部、法学部、農学部、教育学部、経済学部、医学部から参加
- 講師：香川大学教員、民間の専門家
- 上級生の参加：ボランティア活動

年度	防災士合格者	ネクストプログラム履修者	ボランティア活動
26年度	55名	13名	4件
27年度	37名	16名	13件
28年度	56名	10名	15件
29年度	78名	14名	30件

# 防災士ボランティア講座(2年次)の授業



# 防災ボランティア実習(2年次)の授業



# 応急手当普及員講習(H26)⇒上級救命講習(H27～)



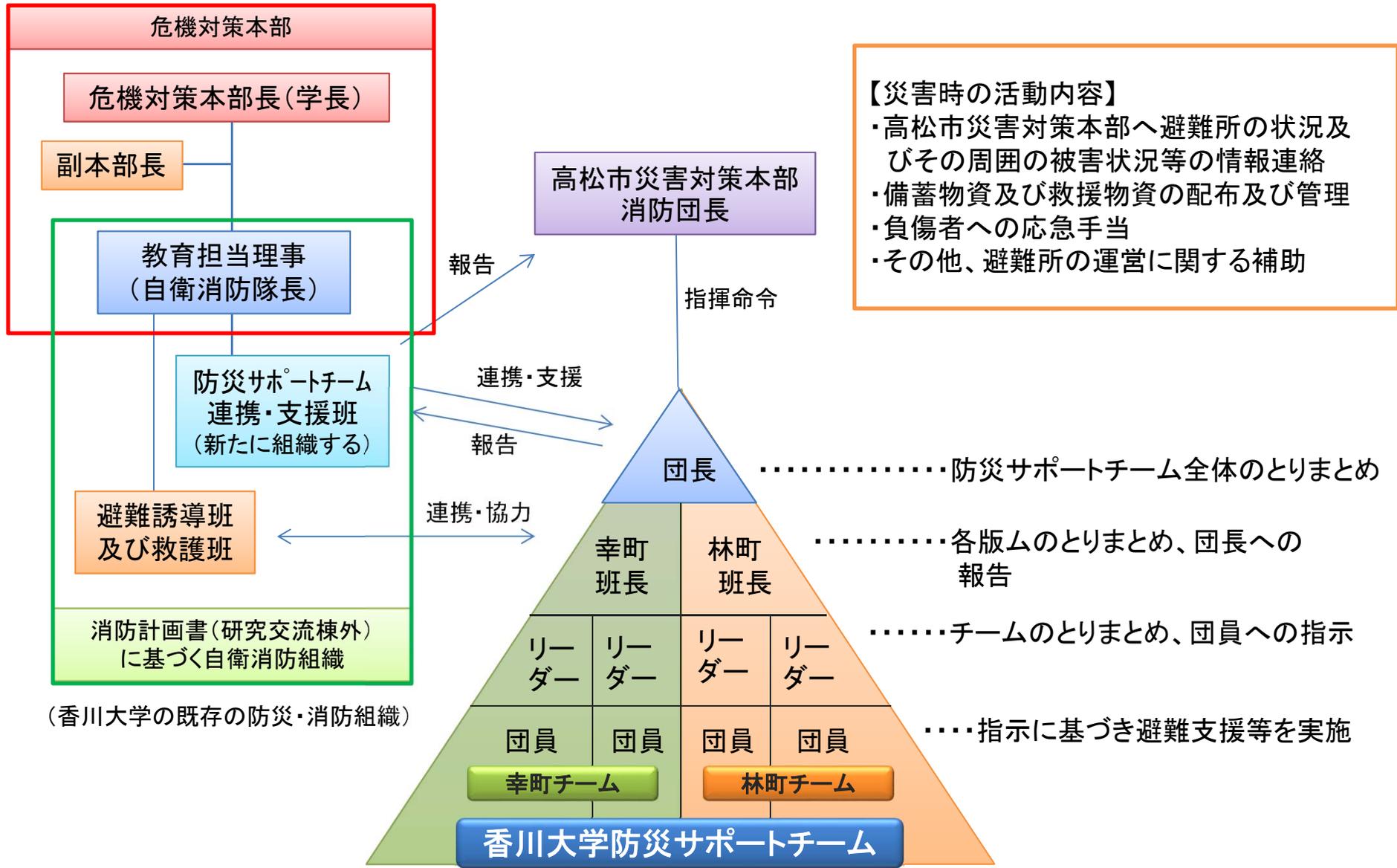
# 機能別消防団 香川大学防災サポートチームの結成

高松市消防団機能別分団結成式  
(香川大学防災サポートチーム)



(平成26年7月2日56名で結成)

# 機能別消防団・香川大学防災サポートチーム

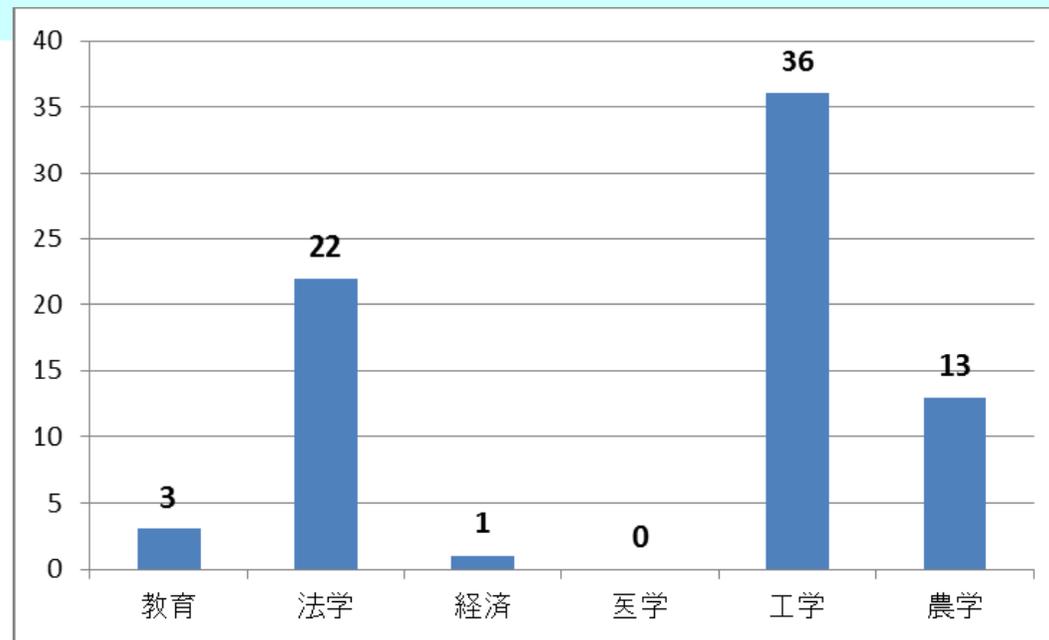


防災サポートチームに所属する**団員原則**として本学学生・大学院生とする  
 防災サポートチームは**幸町キャンパス及び林町キャンパス**でそれぞれ組織する

# 高松市消防局 機能別消防団 【香川大学防災サポートチーム】

平成26年7月2日結成

高松市の避難所に指定された幸町キャンパスと林町キャンパスにおいて大規模災害時における避難者の受け入れ支援を目的としている。機能別消防団は、香川大学に在学している学生であればだれでも登録可能で、防災士資格を有している上級生がチームリーダーとなり、防災士を目指している1年生をリードする体制となっている。現在75名が登録。



# 香川大学機能別消防団 (防災サポートチーム)の活動状況

## 平成26年度

- 高松市二番丁地区防災訓練
- 高松市林地区防災訓練
- 避難所運営(HUG)研修
- 高松市震災総合訓練
- 高松市消防出初式

## ネクストプログラムの 活動

## 平成27年度

- 避難所運営(HUG)研修
  - 高松市二番丁地区防災訓練
  - 高松市林地区防災訓練
  - 高松市消防出初式
- (HUG研修)  
(AED講習)  
(さぬき市災害VC運営訓練)  
(防災キャンプ)  
(栗林小学校防災訓練)  
(炊き出し訓練・HUG研修)  
(防災とボランティアのつどい)  
(香川学生防災フォーラム)  
(浅野小学校DIG訓練)など

# 避難所運営（HUG）研修 （平成27年8月5日）



# 大学のキャンパスのある地区における 防災訓練の支援

新番丁小学校防災訓練  
(平成27年9月27日)



林地区防災訓練  
(平成27年11月15日)



# 高松市消防出初式(平成28年1月10日)



2016 01 10

# 香川大学防災サポートチーム 炊き出し訓練(2016.2.21)



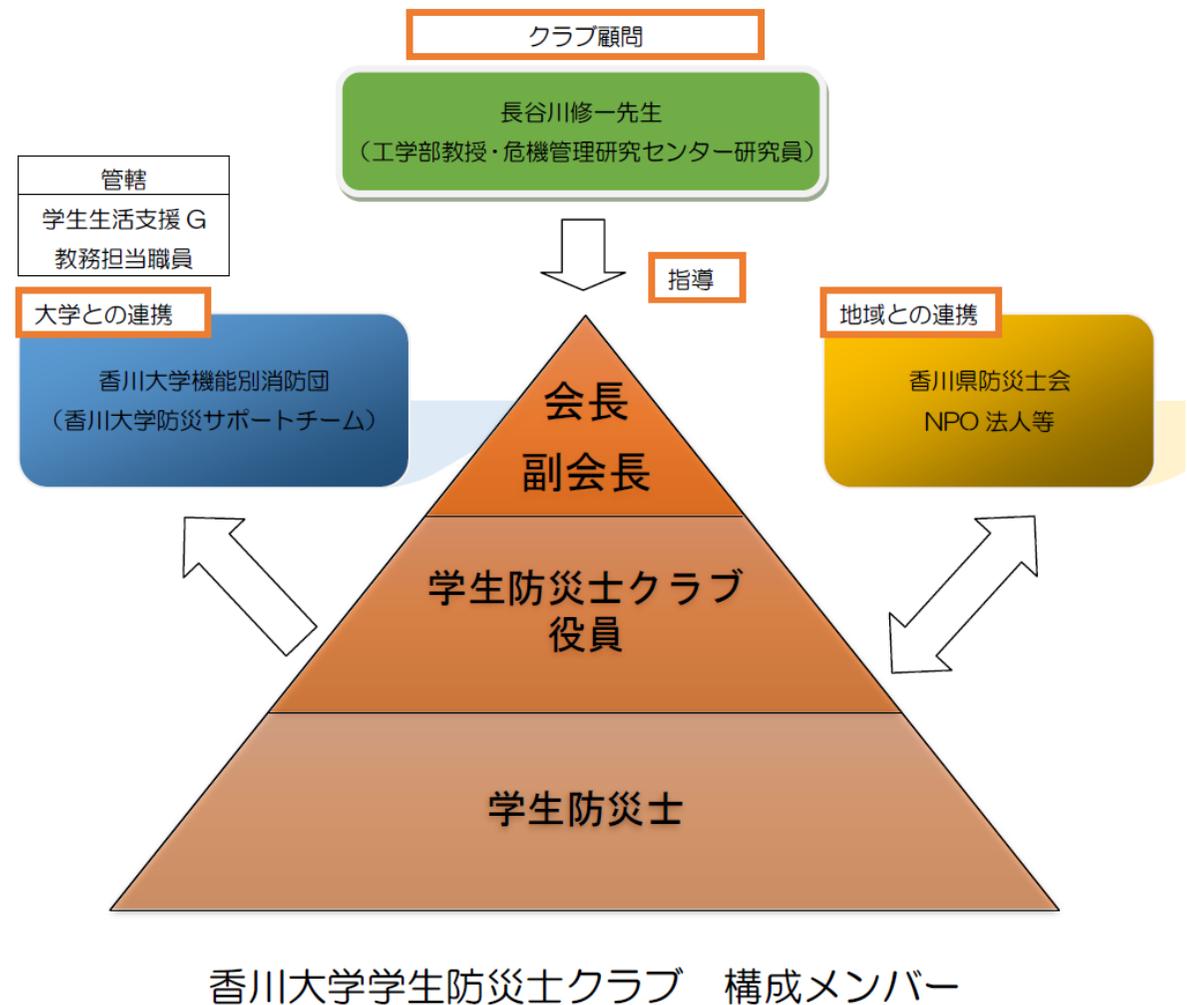
機能別消防団と学生防災士クラブとの合同訓練

# 香川大学と地域との合同防災訓練



# 香川大学防災士クラブの結成

- 防災士を取得した学生から構成される防災士の団体で、香川大学内の防災士として情報交換と親睦をはかる.
- 機能別消防団(香川大学防災サポートチーム)のコアメンバーとして防災活動に参加
- 防災士としてのスキルアップのため、講習会等に参加する
- 香川県防災士会と連携し、地域防災活動に参加する.
- 平成30年度は32名



# 1期生の自主活動

学生支援プロジェクト

～ もし地震が起きたら... ～

**親子で高めよう！**  
**防災意識**

主催：香川大学防災ネクストプログラム 第一期修了生  
企画責任者：益田萌里 担当教授：井面仁志



## <内容>

- ・クイズ
- ・シミュレーターを用いた避難行動を体験！  
(学校で災害にあうことを想定)
- ・災害持ち出し袋の中身を考えよう！

## <日時>

平成28年1月10日

受付 13:00

開始 13:30

終了 16:00(予定)

# 香川学生防災フォーラム 2016



## <日時>

平成28年3月13日(日)

受付 10:00~10:30

開始 10:30

終了 17:00(予定)

## <場所>

香川大学幸町キャンパス

## <参加費>

無料

## <対象>

防災に興味のある方

なら誰でも

## <内容>

- ・ 学生の活動の報告

10:40~12:00

- ・ 講師講演

13:00~14:10

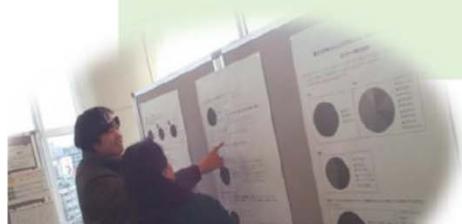
- ・ HUG(避難所運営ゲーム)

14:20~16:40

## <講師>

高松市自主防災組織連絡協議会会長

中村隆様



香川大学公認事業のため参加費無料

# 熊本地震学生ボランティアの派遣



- 第1回熊本ボランティア
- 平成28年7月15～18日
- 熊本県益城町・大津町
- 学生18名、引率2名
- 熊本大学熊助組と連携



- 第2回熊本ボランティア
- 平成28年10月7～10日
- 熊本県南阿蘇村
- 学生17名、引率2名
- 熊本大学熊助組と東海大学農学部と連携

# 香川大学防災士クラブの活動

## 平成29年度

- 7月:高松市林地区ぼうさい探検隊
- 8月熊本ボランティア(熊本県益城町)
- 9月:新番丁小学校防災訓練
- 11月:香川大学祭防災行事
- 11月:高松市林地区防災訓練
- 11月:香川大学工学部防火防災訓練
- 12月:弾道ミサイル避難訓練
- 1月:高松市消防出初式
- 1月:JICA研修生との炊き出し訓練
- 2月:九州北部豪雨災害ボランティア(福岡県朝倉市)等

## 平成30年度

- 6月:さぬき市南川地区防災訓練
- 平7月:成30年7月豪雨災害ボランティア(岡山県笠岡市)
- 8月:平成30年7月豪雨災害ボランティアセンター支援(愛媛県西予市)
- 8月:熊本ボランティア(熊本県益城町)
- 9月:平成30年7月豪雨災害ボランティアセンター支援(愛媛県西予市)
- 10月:無線機連絡訓練
- 11月:高松市林地区防災訓練
- 11月:香川大学創造工学部防火防災訓練など

# 平成29年度の熊本地震災害(熊本県益城町)

## 熊本大学熊助組と連携



場所: テクノ仮設住宅

(熊本県上益城郡益城町)

活動当時の世帯数: 約400世帯

日時: 2017年8月9日～8月10日

内容: 工作教室(1日目)

うどん教室(2日目)

# 九州北部豪雨災害ボランティア (福岡県朝倉市, 2018,2.20・21)



# さぬき市南川地区 要支援者避難訓練 (2018.6.3)



# 西日本豪雨災害ボランティアセンター支援 (愛媛県西予市, 2018 8.12 9.6-9.7)



# 平成30年度の熊本地震災害(熊本県益城町)

8月9日(木) 活動1日目

10:00 ましきラボ 到着

**熊助組**と合流・打合わせ

11:45 ましきラボから木山上辻仮設  
団地、津森仮設団地に移動

12:00 各場所で活動開始  
(傾聴ボランティア)

15:00 活動終了  
テクノ仮設団地へ移動

16:00 吉村さんとの対話

18:00 1日目活動終了



8月10日(金) 活動2日目

7:30 テクノ仮設団地へ出発

8:30 **熊助組**と合流

うどん作り教室 準備開始

9:30 うどん作り教室 開始

14:30 片付け開始

15:00 片付け終了  
熊助組と反省会

16:30 反省会終了  
2日目活動終了



# 学生向け活動報告会

日時：平成30年10月11日(木)

18：00～19：00

場所：教育学部棟415教室

対象者：防災コンピテンシー受講者  
他

## 報告内容

- 香川大学防災士クラブについて
- 昨年度の活動
- 現地の状況
- 活動概要
- 参加しての感想



# 活動を続けること、ネットワークの大切さを学んだ



# なぜ多様なボランティア活動ができるのか？

## (1) 授業の一環

① 単位の条件

② 優秀者を学長賞に推薦する参考資料

## (2) 大学が支援

① 教職員の支援（特に危機管理機構高橋真里技術補佐員）

② 遠方の災害ボランティア活動への資金援助



## 4. 四国防災・危機管理特別プログラムの開設 (平成26年度～)

四国防災  
共同教育  
センター

四国防災・危機管理プログラム  
(香川大学・徳島大学共同開設)



- 大学院の特別プログラム
- 博士前期課程2年間のサブメジャー
- 社会人のリカレント教育
- 修了者には「災害・危機対応マネージャー」を資格を授与

# 四国防災・危機管理特別プログラムの開設コース



## 行政・企業・医療防災・ 危機管理マネージャー 養成コース

(香川大学)

地域社会を構成する自治体・企業・医療機関等の地域組織のリスクマネジメント、事業継続計画BCPやMCP策定、住民の安全・安心を守れる防災・危機管理マネージャーの育成を目指します。



## 行政・企業防災・ 危機管理マネージャー 養成コース

(徳島大学)

地域社会を構成する自治体・企業・地域組織のリスクマネジメント、組織及び地域のBCP策定、住民の安全・安心を守れる防災・危機管理マネージャーの育成を目指します。



## 学校防災・ 危機管理マネージャー 養成コース

(香川大学・徳島大学)

地域コミュニティと連携して、学校・地域の防災教育、教育継続計画(ECP)策定、児童・生徒の安全・安心を守れる指導者の育成を目指します。

# 四国防災・危機管理特別プログラムの開設授業科目

## 開設授業科目

「四国防災・危機管理プログラム」は、通常の大学における専攻とは異なり、各大学研究科・専攻科横断型のプログラムとして開講されます。コース修了によって各大学研究科・専攻科の修了となるものではありませんが、プログラムを修了することにより各コース内容に沿った専門知識を身につけることができます。また、コース修了にあたっては、香川大学長、徳島大学長連名の修了証書と四国防災共同教育センター長名の「災害・危機対応マネージャー®」の称号が授与されます。

四国防災・危機管理プログラムには、3つのコースがあり、コース修了要件に沿って、履修し修得する必要があります。

科目区分	概要
共同実施基礎科目	各コース共通の修了要件科目で構成されています。
行政・企業・医療防災・危機管理マネージャー養成科目群 (香川大学)	行政・企業・医療防災・危機管理マネージャー養成コースの専門に応じた科目で構成されています。
行政・企業防災・危機管理マネージャー養成科目群 (徳島大学)	行政・企業防災・危機管理マネージャー養成コースの専門に応じた科目で構成されています。
学校防災・危機管理マネージャー養成科目群 (香川大学・徳島大学)	学校防災・危機管理マネージャー養成コースの専門に応じた科目で構成されています。
実務演習科目	各コースにそれぞれ対応する実務演習科目で構成されています。

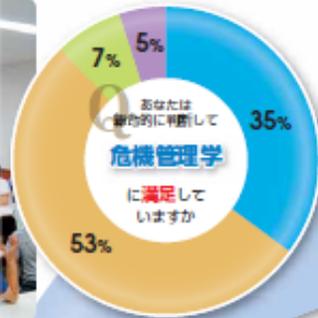
# 四国防災・危機管理プログラム

| 授 | 業 | 風 | 景 |

## 危機管理学



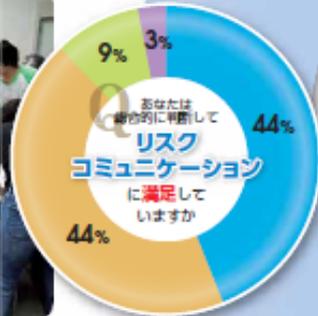
■ 危機管理学のグループワークの様子



## リスクコミュニケーション



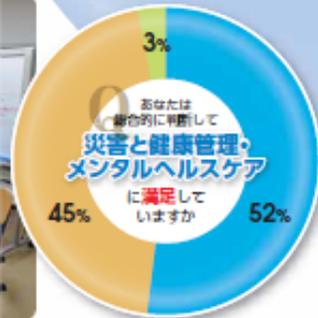
■ リスクコミュニケーションのワークショップの様子



## 災害と健康管理・メンタルヘルスクア



■ 心理的応急処置(PFA)研修の様子



四国防災・  
危機管理  
プログラム  
修了時

多くの受講者に  
**満足**して  
いただ  
いています!

- 非常にそうである
- おおむねそうである
- どちらともいえない
- 全くそうでない

| 実 | 習 | 風 | 景 |

## 防災・危機管理実習



■ 企業BCP研修の様子



■ DIG研修の様子



■ 避難シミュレーションゲームの様子



■ 総合DIG研修の様子



■ 平成29年度 防災・危機管理実習参加者集合写真

## ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞) 金賞受賞

四国防災共同教育センター（香川大学・徳島大学共同開設）「四国防災・危機管理特別プログラム」がジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017「金賞(教育機関部門)」を受賞

香川大学と徳島大学が香川県と徳島県協力の下に、共同で四国防災共同教育センターを設置し、『平成 24 年度文部科学省大学間連携共同教育推進事業』において、「防災」「減災」対策を支える人材育成を目的に、「四国防災・危機管理特別プログラム共同開設による専門家の養成」事業を行っています。この取り組みが平成 29 年 3 月 15 日（日）開催の「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2017」（一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会）において、金賞（教育機関部門）を受賞しました。



5. 創造工学部に防災・危機管理コースを開設

FACULTY OF  
ENGINEERING  
AND **2018年4月設置**  
DESIGN ■ KAGAWA  
UNIVERSITY

---

香川大学創造工学部

# 将来どのようなスキルが必要か？

デザイン思考能力

創造工学部

リスクマネジメント能力

コンセプショナル  
スキル  
(AIの時代)

工学部(文理融合)

ヒューマンスキル  
(ICTの時代)

テクニカルスキル  
(工業化の時代)

# デザイン思考能力とリスクマネジメント能力

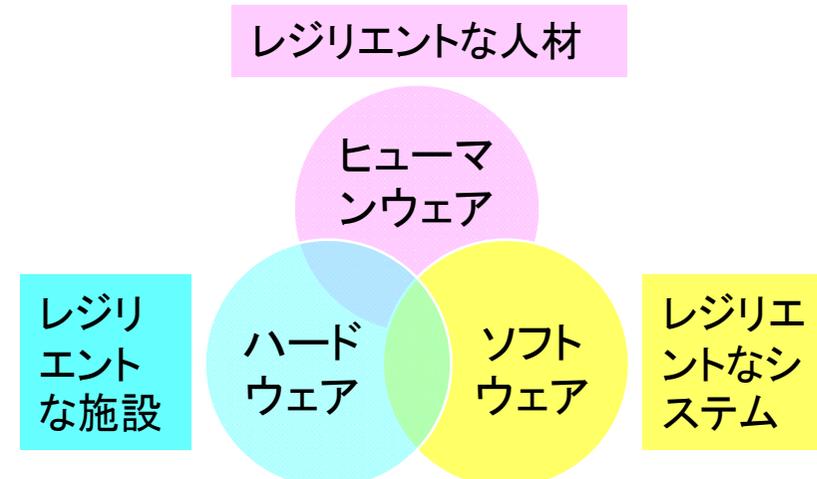
## デザイン思考能力

- ユーザに寄り添う
- コンセプトを作る
- プロトタイプを作る



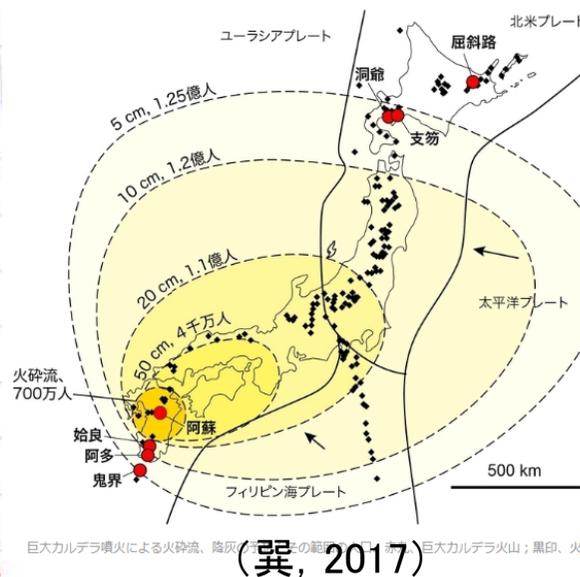
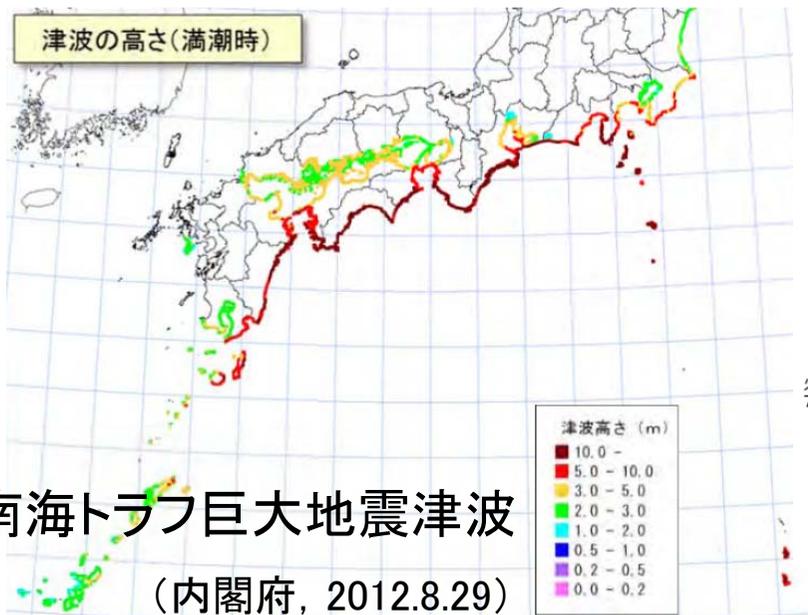
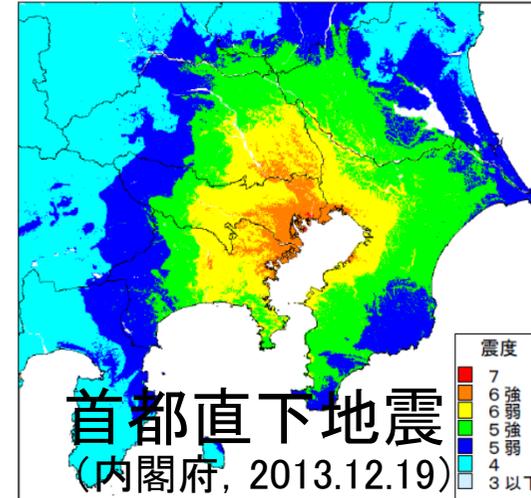
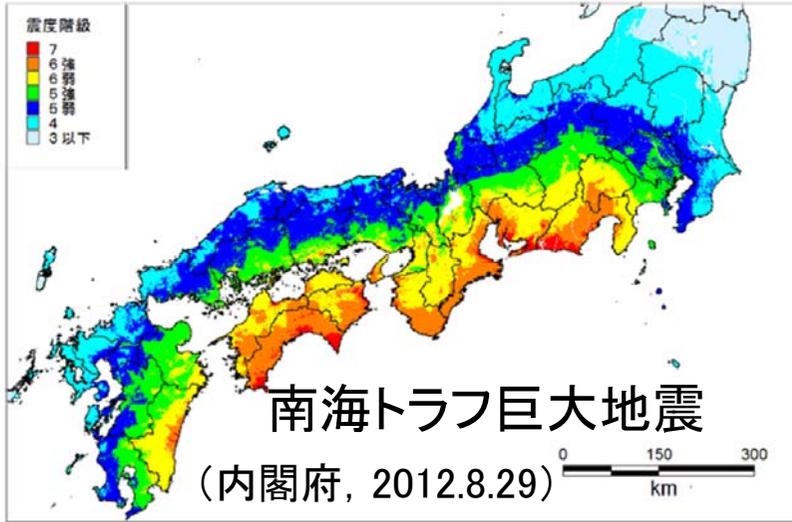
## リスクマネジメント能力

- リスクを予見する
- リスクを評価する
- リスクに対応する



# 日本の国難となるリスク(被害規模 × 発生確率)

今後30年以内に約70%以上の確率で発生する大地震



巨大噴火の発生  
確率(日本)100  
年で1%

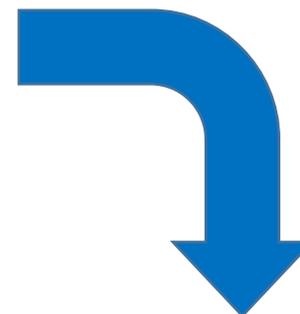
↓  
海外で起きても  
火山の冬

↓  
世界的食糧危機

# 今までの工学部と何が違うのか

	推薦 I	推薦 II	前期	後期	計
安全システム建設工学科	6	6	36	12	60
電子・情報工学科	8	8	48	16	80
知能機械システム工学科	6	6	36	12	60
材料創造工学科	6	6	36	12	60
計	26	26	156	52	260

定員が70名増えました



入試倍率UP

平成30年4月  
347名の入学

学部	学科	入学 定員	コース	受入人員の目安					
				計	一般入試			推薦入試 II	AO入試
					前期日程		後期 日程		
					Aタイプ	Bタイプ			
創造工	創造工	330	① 造形・メディアデザイン	45	13	12	5	5	10
			② 建築・都市環境	60	33	—	6	9	12
			③ 防災・危機管理	25	7	5	3	5	5
			④ 情報システム・セキュリティ	40	24	—	5	5	6
			⑤ 情報通信	40	24	—	6	4	6
			⑥ 機械システム	60	36	—	12	9	3
			⑦ 先端マテリアル科学	60	30	—	12	9	9
合計				330	167	17	49	46	51

# 創造工学部における教育体系 ～人材育成像に掲げた5つの素養を中心に～

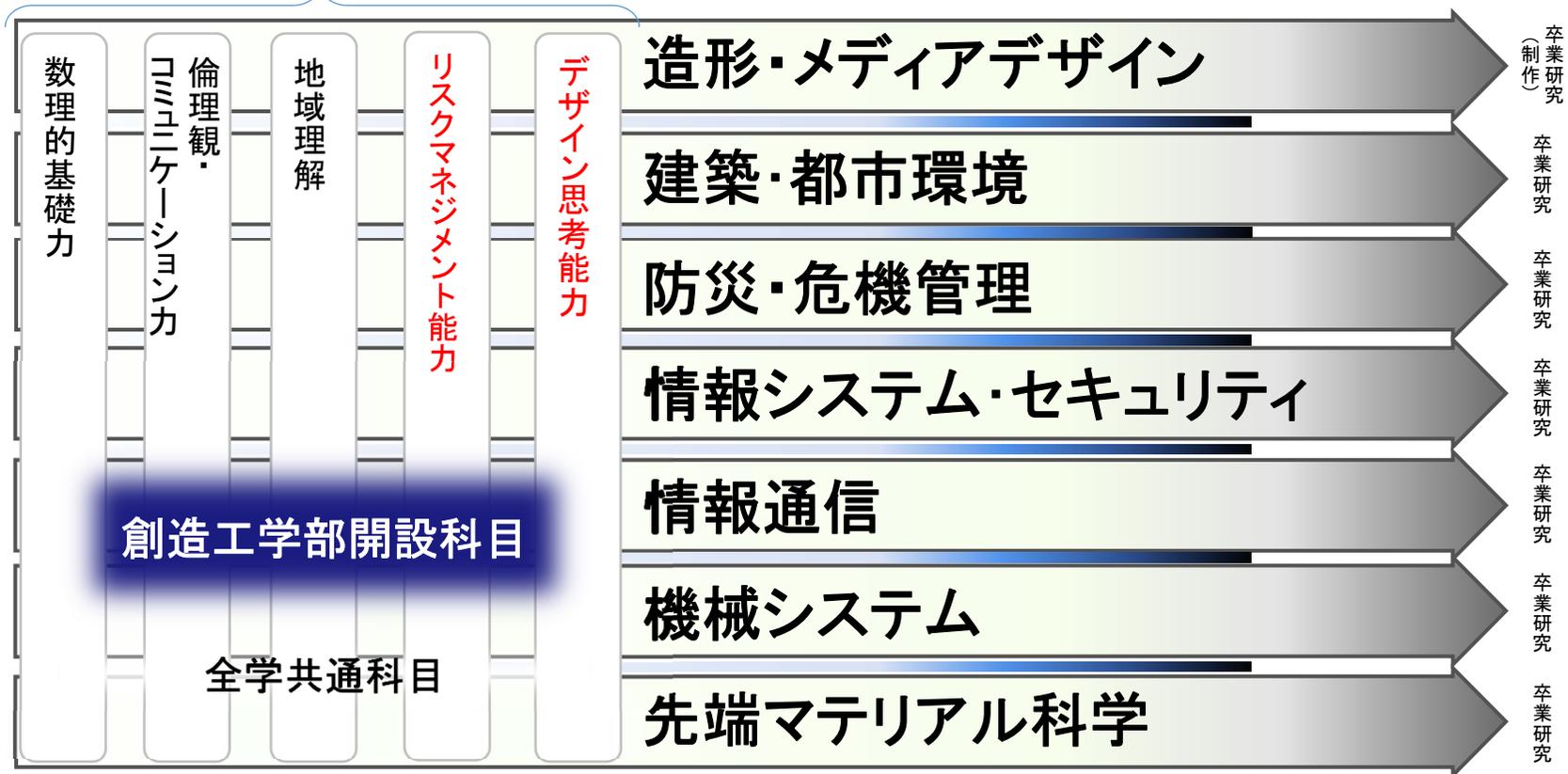
入学

共通的な学修(初年次～)

専門的な学修(～高学年)

卒業

創造工学部の人材育成像に  
掲げた5つの素養



# 防災・危機管理コース

自然災害などのリスク管理能力に長け、危機的状況においても  
しなやかに対応できる人材の育成

## 4年間の流れ

1年次

2つのキャンパスで、一般教養や工学系基礎科目を学びます

幸町キャンパス(週3~4日)  
全学共通科目、デザイン思考科目やリスク  
マネジメント科目など

林町キャンパス(週1~2日)  
大学入門ゼミ、工学系基礎科目、  
プログラミングなど

1年4月頃 合宿研修小豆島災害跡地見学



2年次

2年次からは林町キャンパスがメイン、2つの履修モデルがあります

自然災害を軽減する  
技術者

構造力学、土質力学、水理学など土木・  
建築工学系の科目を中心に学ぶ

データサイエンスによる  
危機管理の専門家

コンピュータの仕組み、プログラミング、デー  
タ解析など情報工学系の科目を中心に学ぶ

2年の間 防災士養成プログラムでの実践



3年次

めざせる進路

- ◆ 災害や危機に対して強い社会をデザインする技術者
- ◆ データサイエンスによる危機管理の専門家
- ◆ 行政・企業などで危機管理を担当するマネージャー
- ◆ 他(電力・ガス・鉄道等インフラ産業、医療機関、社会福祉機関)等

3年秋頃 研究室配属

卒業研究を通じて学んだ知識を実践します

4年次

地盤災害の予測手法の開発



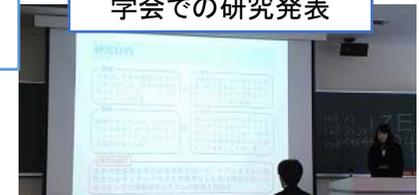
防災マップを活用した地域づくり



ICT(情報処理技術)を活用した  
防災教材の開発



学会での研究発表



卒業後は、大学院修士課程でより高度な実践研究、行政や民間企業での活躍

## 6. 今後の課題

- 全学共通科目:防災士の資格取得者数の増加  
⇒インセンティブの検討
- ネクストプログラム:参加者数の確保  
⇒創造工学部防災・危機管理コースの設置
- 創造工学部防災・危機管理コースの整備  
⇒教員の確保、機構との連携、外部機関との連携
- 大学院改革  
⇒四国防災危機管理特別プログラムの内在化
- 国際化  
⇒ネパール・トリブバン大学、インドネシア・バンドン工科大学、台湾国立中正大学等との学術交流の強化
- 想定外をどのように想定するか？  
⇒時間軸を長く取る
- 無関心をどのように克服するのか？  
⇒ジオパーク